

QVINTA ESSENTIA

A woman with dark hair and a black headpiece, wearing a black and purple robe, holds a small globe of the Earth. She is standing against a background of a cloudy sky with a large, dark, circular object (possibly a moon or planet) in the upper right. The overall style is that of a fantasy or science fiction illustration.

米田仁士画集

DRAGON
MAGAZINE
SPECIAL



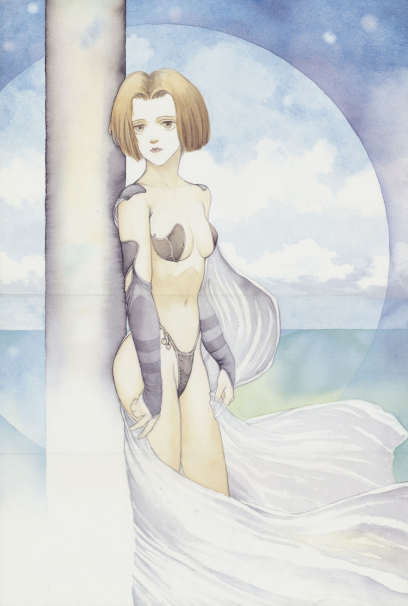
9784829191101



1910076024000









第一章●

QVINTA ESSENTIA



















C O N T E N T S

第一章・QVINTA ESSENTIA.....	9
第二章・TERRA.....	19
第三章・AQVA.....	47
第四章・AER.....	63
第五章・IGNIS.....	89
<i>intermission</i>	46・62・88
[夢の王国、王国の夢—あしがけにそよぐ].....	117
作品リスト.....	118



第二章●TERRA











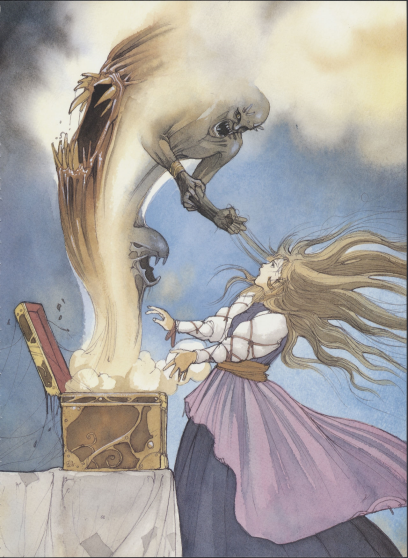














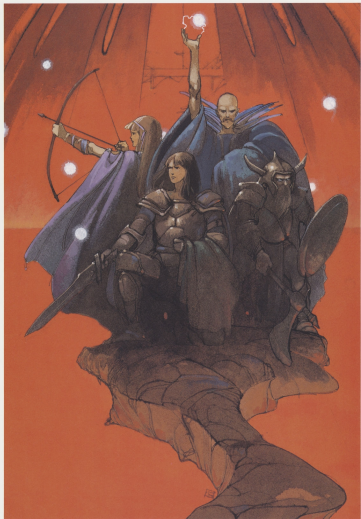
























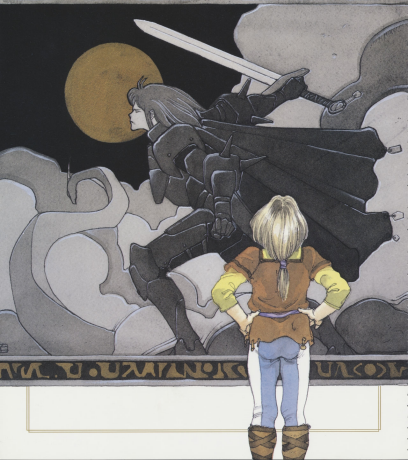






第三章●

AQVA

















A



B













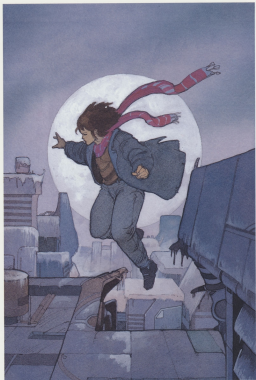




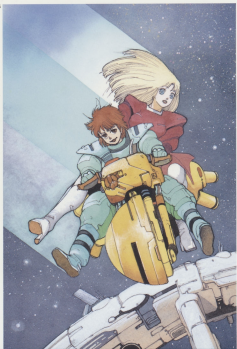
第四章 ● AER



























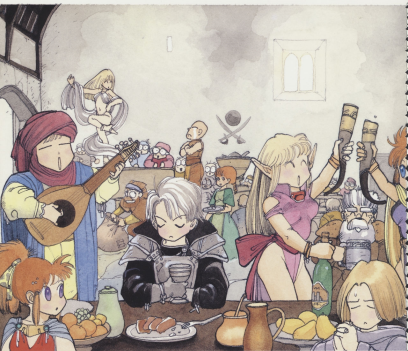


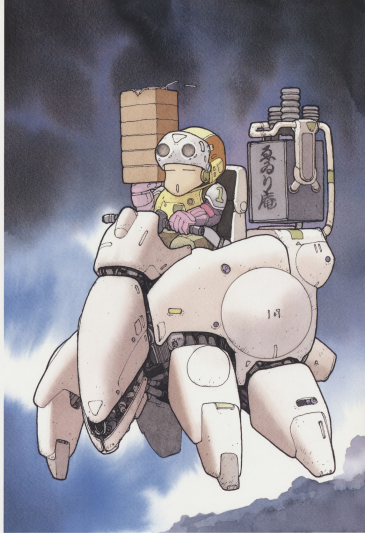


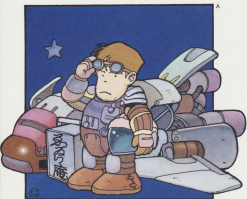




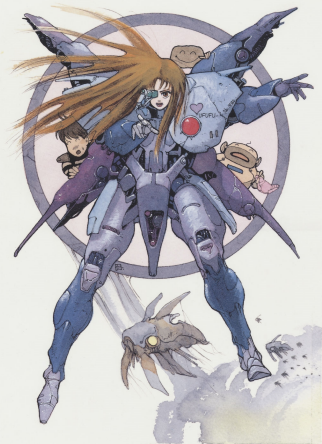












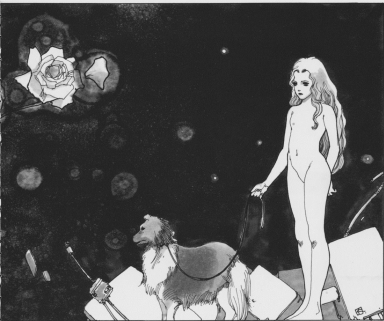


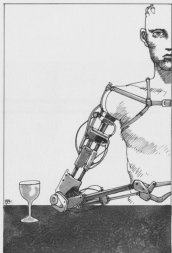




第五章●IGNIS







A



B

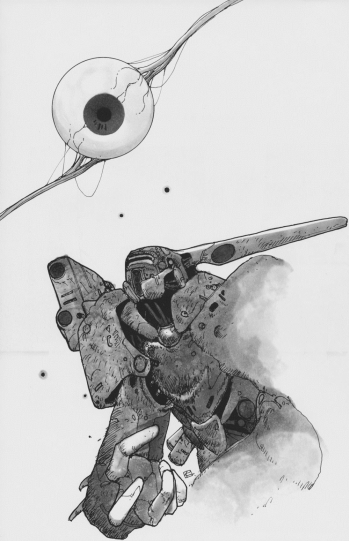


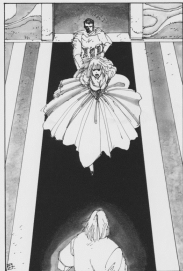


B



A





B



A



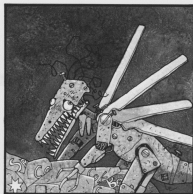
A



B







love.



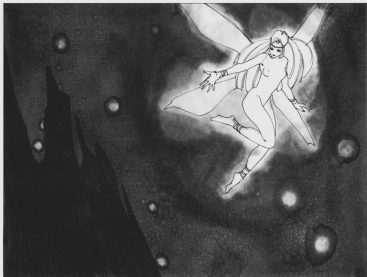
A



B



C









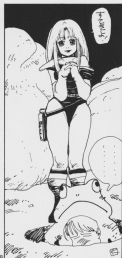


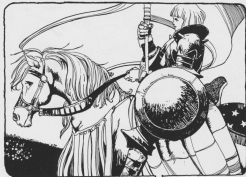


8



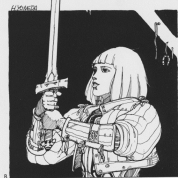
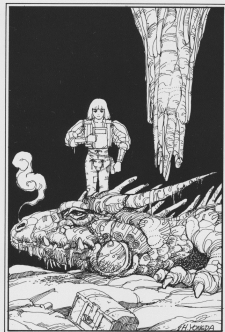
A





すてき...





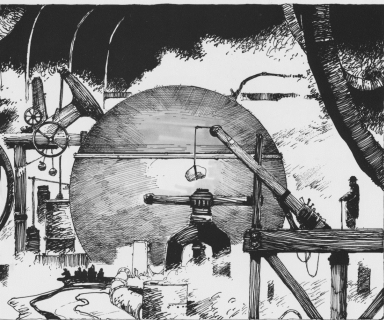


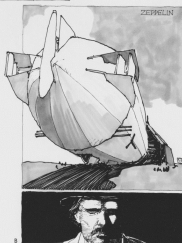


H. KAWADA



A











ゾンビの夢を見る。見る。

あのナイター・オブ・ザ・リビングデッドのゾンビである。

「だが重要なことにちもさつともいかなくって来たんだ」

夢の中で半泣きになって「ザ・グレイ」のようにするのだが、例しても例しても起き上がってこない。目を覚ましてから、ハタと膝を打ち、あのゾンビとは何のこゝろであったか、と苦笑するのだが、ゾンビとは切は切なぐらいいだ。

それと学校の夢である。三大制作団は目の前だと云うのに、まだ何となくいいない。開きの連中は仕上りの設備というのに、なぜ機材が「フ」いうパターンである。事実、学生時代はそんな設備にはかき隔ったので、そのリアルさが本音に響いた。

だからもう、学校はうんざりだ。この歳になっても、夢の中で寝いかかっている。校舎中と見れば本ばかり減らしていた。高

校生のときは真に安否に凝っていて、そのエッセイ中の「落書き」という言葉には非常に共感した。今でもいわれる現実というが、確信的な社会生活を苦手である。要するに世間が苦手らしい。

ちなみに自分は坂口安吾を筆頭に宮田賢治、福間兄機、桂木洋子など偉大な著述者の言葉を注として勉強するものである。

最近では山口の洋人、山田大も知った。

そんな人間であるからして、会社に勤めるなどという考えは、全く思い付きしない。大体、調子に乗って乗り込むというものを、学生時代に使い果たしてしまっただけだ。

子供のときからマンガ家にならかったのだ。それで言うところの夢になる。

これなら会社にも通わずに済むけれど、

だが、しかし、イヤなり給て泣いていく

というのは大変なところであった。

世の中には、「愛うん」なれば「愛スバゲ」な、というものがあつた。

スバゲをやり終っただけのものなのだが、東京へ出てきた時はそんなばかりで泣いてしまっていた。

とにかく「フ」のイラストレーターというのはいわば軍中生活しているようなもので、その辺の事情は今もいして覚りがいい。

山田大一のエッセイや、ステファン・キングの小説のはじめと読んでみて、ああ、こんなビジュアルな世界でも同じようなものなのだと、夢に安心した覚えがある。

「軍中生活」

これがイラストレーターの苦行だ。

しかし、そうか、気の毒にな、と哀れむのはまだ早い。自分はこの職業を選んでみて、それは後悔していない。

何よりも、絵を描きたいという衝動が、フワフワとあふれてくるからだ。

だから、自分にとって絵を描くことは、仕事であつて、仕事でない。絵を描いていない自分など、人生はつまみ食いしているだけの住居のないオマケである。

そして、正しい才能でやり続けられながらも、自分を支えてきたものは

「別世界への情熱」

とでもいうべきものである。

そこ、こゝにはグズがいた。ウルトラマンが

いた。大蛇を退治するスサノオがいて、動物と対峙するトリルと生虫がいる。草いきれでむかえる画面にはグラスのマンをひるがえし、又二匹が降りてくる。

夜ともなればドラキュラが、冷たい霧とともに雲海に舞い上り、フランケンシュタイン

は足もとをひきずり、ひきずり、魂を語る。

世には黄金の蛇に夢をした、哀れなアンゼルス君が閉じこめられて、フワスト博士は神全所の道具がらむる部屋で明かりで、

「この瞬間に未来に生まれ」の時。

また、夢を覚めた神全博士は、人間の良れと悔れが入れ出た。ありとあらゆる生き物を従えて、可憐なる魔王の土地にぞめず。

そして自分もこれら月の光に照らされつつ、夢の王国へとおもむく旅人である。

夢の王国へおもむく旅人である。

『夢の王国、王国の夢』～あとがきにかえて

米田仁士 Mikuni Yonezumi



71	昭和22月	「カデッシュの巻」 白根清彦カデッシュ」 作・関門たけふ 絵(スノーピープス 日経
72	昭和23月	ネオファンタジー 斎藤
73	昭和24月	「ムーンライト・リム」 森本ハトリシニア・ムササキリッポ・ハサ タキ文庫社 斎藤ハトリ
74	昭和25月	「魔法の樹(上)」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「ワープ・おやかおまじない」 斎藤ハトリ
75	昭和25月	「魔法の樹(下)」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「ワープ・おやかおまじない」 斎藤ハトリ
76	昭和26月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト 斎藤ハトリ
77	昭和27月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
78	昭和28月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
79-A	昭和29月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
79-B	昭和29月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
80	昭和29月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
81	昭和30月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
82	昭和31月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
83-A	昭和32月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
83-B	昭和32月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
84	昭和33月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
85	昭和34月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
86	昭和35月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
87	昭和36月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
88	昭和37月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
89	昭和38月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
90	昭和39月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
91-A	昭和40月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
91-B	昭和40月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
92-A	昭和41月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
92-B	昭和41月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
93	昭和42月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
94-A	昭和43月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
94-B	昭和43月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
95-A	昭和44月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
95-B	昭和44月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
96-A	昭和45月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ
96-B	昭和45月	「魔法の樹」 作・レイモンド・E・フィースト・長谷川 「魔法の樹」 斎藤ハトリ

97	昭和2月	学生主 小説「アイオンと 異神の戦い」	赤ノムス文庫
98	昭和1月	谷ノマサシ 小説「異神無量地獄の愛と心」	赤ノバット・マ ーフィー 雑誌
99-A	昭和12月	谷ノマサシ 小説「五月ゲーム」	赤ノ野鳥 雑誌
99-B	昭和12月	谷ノマサシ 小説「五月ゲーム」	赤ノ野鳥 雑誌
99-C	昭和12月	谷ノマサシ 小説「五月ゲーム」	赤ノ野鳥 雑誌
100	昭和12月	谷ノマサシ 小説「ランゴ・チャージド・フエッド・ス ト」	赤ノジョー・ワ ーナー 雑誌
101	昭和1月	月刊ドラゴンマガジン 小説「ラブ・マサクス・の 心」	赤ノム ス 雑誌
102-A	昭和1月	ソード・ワールドが掲載した「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
102-B	昭和12月	エンパクション・ロードス・コンパニオン2」	雑誌
103-A	昭和1月	ソード・ワールドが掲載した「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
103-B	昭和1月	ソード・ワールドが掲載した「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
104-A	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
104-B	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
105-A	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
105-B	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
106-A	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
106-B	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
106-C	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
107-A	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
107-B	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
108-A	昭和12月	谷ノマサシ 小説「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
108-B	昭和12月	谷ノマサシ 小説「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
109	昭和12月	谷ノマサシ 小説「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
110	昭和12月	谷ノマサシ 小説「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
111-A	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
111-B	昭和12月	「愛と情の心から愛と心」	赤ノ本誌 雑誌
112	昭和12月	谷ノマサシ 小説「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
113-A	昭和12月	谷ノマサシ 小説「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
113-B	昭和12月	谷ノマサシ 小説「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
114	昭和12月	谷ノマサシ 小説「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
115	昭和12月	谷ノマサシ 小説「ランゴ」の愛 愛と情ヲ ファンタジック・ファンタジーの愛 赤ノ本誌 雑誌	
116-A	昭和12月	エンパクション・ロードス・コンパニオン2」	雑誌
116-B	昭和12月	エンパクション・ロードス・コンパニオン2」	雑誌
117	昭和12月	エンパクション・ロードス・コンパニオン2」	雑誌

QVINTA ESSENTIA

新緑カローラ	宝塚日刊	(欄外あるし)
新緑カローラ	宝塚日刊	(欄外あるし)
ビシナツプ紙	宝塚日刊	(欄外あるし)
ビシナツプ紙	宝塚日刊	(欄外あるし)

第一章 • OVINTA ESSENTIA

9	宝暦5月	(番巻おろし)
10	宝暦12月	(番巻おろし)
12	宝暦12月	(番巻おろし)
14	宝暦12月	(番巻おろし)
15	宝暦12月	(番巻おろし)
18	宝暦	「七つてめいの物語」 かんぽ、シンクロナイズ アンドリオンズ

第二章・TERRA

19	昭和5年	「オクトパ・インゲン4号」 日本ファルコム カタログ用イラスト
20	昭和6年	「有名なメッシュ・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト
21	昭和7年	「ソーサリアン(仮称・メグロライプ版)」 セミ、日本ファルコム、ヤニユタ用イラスト
22	昭和8年	「ソーサリアン」 日本ファルコム 広告用イラスト
23	昭和8年	「ソーサリアン」 日本ファルコム 機器用イラスト
24	昭和8年	「ソーサリアン」 日本ファルコム カタログ用イラスト
25	昭和9年	「有名なメッシュ・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト
26	昭和11年	「セシクテッド・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト
27	昭和12年	「ソーサリアン」 日本ファルコム パッケージ用イラスト
28	昭和14年	「有名なメッシュ・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト
29	昭和15年	「ソーサリアン」 日本ファルコム 広告用イラスト
30	昭和17年	「セシクテッド・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト
31	昭和18年	「セシクテッド・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト
32	昭和19年	「ソーサリアン」 日本ファルコム カタログ用イラスト
33	昭和20年	「セシクテッド・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト
34	昭和21年	「ソーサリアン」 日本ファルコム パッケージ用イラスト
35	昭和22年	「ソーサリアン」 日本ファルコム 広告用イラスト
36	昭和23年	「セシクテッド・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト
37	昭和25年	「ソーサリアン」 日本ファルコム マニュアル用イラスト
38	昭和27年	「セシクテッド・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト
39	昭和28年	「有名なメッシュ・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト
40	昭和29年	「セシクテッド・ソーサリアン」 ブラザー工業、日本ファルコム 広告用イラスト

41	宝塚2月	『ソーセージランド(セロ・Xボンドライブ版)』セロ、日本ファルコム、パッカード・ソートラウス
42	宝塚2月	『ソーセージランド』日本ファルコム、宝塚博愛会
43	宝塚3月	『セロランド・ソーセージランド』ブラザー工業、日本ファルコム、宝塚博愛会
44	宝塚1月	『セロランド・ソーセージランド』ブラザー工業、日本ファルコム、宝塚博愛会
45	宝塚2月	『ソーセージランド(セロ・Xボンドライブ版)』セロ、日本ファルコム、パッカード・ソートラウス
46	宝塚	『セロランド(セロ・Xボンドライブ版)』セロ、パッカード・ソートラウス、宝塚博愛会

第三章 • ADOVA

47	91年5月	ウォーロック	VOL.57	未読
48	90年1月	ウォーロック	VOL.56	未読
49	91年3月	ウォーロック	VOL.55	未読
50	91年7月	ウォーロック	VOL.54	未読
51	91年2月	ウォーロック	VOL.53	未読
52	90年7月	ウォーロック	VOL.49	未読
53	90年5月	ウォーロック	VOL.48	未読
54-A	90年5月	ウォーロック	VOL.39	未読
54-B	90年5月	ウォーロック	VOL.45	未読
55	90年3月	ウォーロック	VOL.15	未読
56	91年6月	ウォーロック	VOL.58	未読
57	90年11月	ウォーロック	VOL.35	未読
58	90年5月	ウォーロック	VOL.27	未読
59	90年11月	ウォーロック	VOL.47	未読
60	90年5月	ウォーロック	VOL.32	未読
61	90年1月	ウォーロック	VOL.37	未読
62	90年	「たつた島物語」 テルズ・レンジョニア スパシオンゾノ		

第四章 • AFR

63	1995年10月	「日本映画の強いソフト・ヒット」に「ア」 作・ディタシー・デザイン・ハナカワ実業社 表紙はバー
64	1995年10月	白田芳ガジン 表紙
65	1995年1月	「事件の真相」 作・ロ・アースネット社・J・J・マール・教育出版 表紙はバー
66	1995年4月	「ファンタジースター」 作・志・メグ・ミヤビ・ガジン・バー・「ア」読者イラスト
67-A	1995年4月	「宇宙戦艦ヤマト」 作・ブルース・コーヴィル・ハナカワ実業社 表紙はバー
67-B	1995年4月	「宇宙戦艦ヤマト」 作・ブルース・コーヴィル・ハナカワ実業社 表紙はバー
68	1995年4月	「モナムウス」 作・ジェイムス・P・ブレイ・ロケット・ハナカワ実業社 表紙はバー
69	1995年4月	「タイマー」 作・ハナカワ実業社 表紙はバー
70	1995年4月	「神々の国々」 作・藤田芳雄・デザイン」 作・藤田芳雄

米田仁士 HIRATA

昭和30年1月1日、奈良県にて生まれる。
向い中学子役で臨むがブーッ屋だった。長
じて本郷陸内小学校卒業。滋野学園、立
教大学、明治大学美術学部デザインコース
修業。その後専修美術師養成士と成。小説
付随挿絵家などと言ふ現在に至る。

企画として「ソーサリアン」イメージイ
ラスト。雑誌「ウェーロック」連載イラ
スト。4コママンガ雑誌「おれはのびっ
くん」(読者週刊)。その他文庫のカバーな
ど多数。代表作はこれから述べることにな
っている。もう少し待って欲しい。ラ
イフワークは「樹木」の「おれはのびっくん」
「雑誌「宇宙」掲載」という巻の増で
ある。平成3年、3コママンガ読者賞受賞。

編集者スタッフ

編集/久内清博

武蔵野女子

印刷/西野

デザイン/久内清博

編集者協力

日本ファルコム

セゾ・エンタープライゼス

マイタロハス

月刊コンピュータ編集部

月刊電子土曜版

月刊5コママンガ編集部

ネオファンタジー編集部

月刊ニュータイプ編集部

朝日ソノラマ

社会思想社

大衆書房

東京創元社

徳間書店

早川書房

大森 望

(順不同)

米田仁士画集

QVINTA ESSENTIA

1991年1月30日 初版発行

著者——米田仁士

発行人——久保古之輔

発行所——京土見書房

〒110 東京都千代田区文京1-12-14

電話 東京3261-5275(代表)

郵券 東京338644



印刷・製本——久保古之輔株式会社

©1991 Hironori Yoneda

1991 Fujinsho Printed in Japan 印刷所: 東京・西野

お名前: ソーサラー、ソーサラー、ソーサリアン

日本ファルコムは登録商標です。

ISBN4-8291-9110-4 C0076

絵本には完全の成道を描いておられますが、古い、新しい、成り
立ちが異なります。お読みください。

定価はカバーに明記してあります。

©1991 日本ファルコム/グループ/ISBN/西野清博/西野

FREE ARTBOOK

НОВЫЙ АДРЕС КУЛЬТОВОГО СООБЩЕСТВА



Все артбуки даром! Лучшая и самая большая коллекция! Ежедневное обновление!

Легко смотреть и всё можно скачать! Ищи архив здесь: [VK.COM/FREEARTBOOK](https://vk.com/freeartbook)

ALL ARTBOOKS FOR FREE! THE BEST AND BIGGEST COLLECTION! DAILY UPDATE!

EASY TO LOOK AT AND EVERYTHING CAN BE DOWNLOADED! SEARCH THE ARCHIVE HERE: [VK.COM/FREEARTBOOK](https://vk.com/freeartbook)

